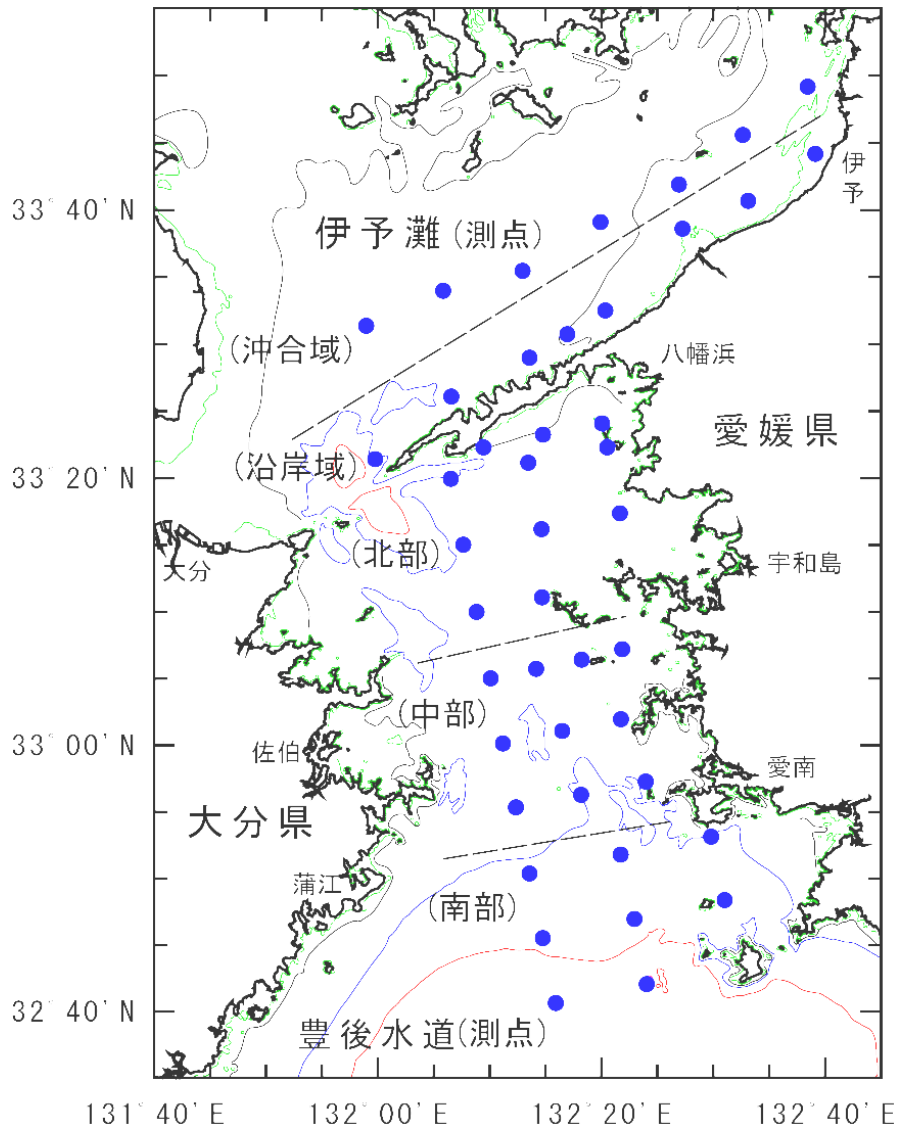


**豊後水道東側（宇和海）の海況と小型浮魚類  
（いわし類・マアジ・さば類）の出現状況について  
2023年7月～11月の経過と2024年1月～6月の予測**



**2024年1月22日**

**愛媛県農林水産研究所 水産研究センター**

**環境資源室**

## ○概要

2023年12月20日、21日に国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所が、太平洋側21都道府県の関係試験研究機関による資源調査結果等を踏まえて太平洋側の漁海況経過の総括と予測を行うため長期漁海況予報会議を行いました。そこで、2023年7月～11月について太平洋側の海況と浮き魚5種（マイワシ・カタクチイワシ・ウルメイワシ・マアジ・サバ類）の漁況経過を取りまとめ、2024年1月～6月の漁海況の予測を行いました。

本稿では豊後水道東側における漁海況の経過と予測についての概要を紹介します。詳細については、水産研究・教育機構のHPをご参照ください

[\(2023\(R05\).12.25 2023年度第2回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報 | 国立研究開発法人 水産研究・教育機構 \(fra.go.jp\)\)](#)。

## ○海況 ※平年:1991年～2020年の30年間の平均

### 【2023年7～11月の海況経過】

#### ◇水温

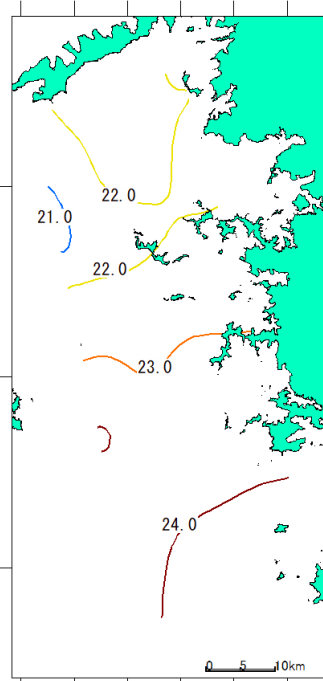
北部：7月は全層で「平年並み」。8月は全層で「やや高め」。9月は0m及び50～75m層で「やや高め」、10～20m層で「高め」。10月は0～10m及び75m層で「平年並み」、20～50m層で「やや高め」。11月は全層で「やや高め」（図2参照）。

中部：7月は0m層で「平年並み」、10～75m層で「やや高め」。8月は0～50m層で「やや高め」、75m層で「平年並み」。9月は0m及び50m層で「やや高め」、10～20m及び75m層で「平年並み」。10月は全層で「平年並み」。11月は0m層で「高め」、10～50m層で「やや高め」、75m層で「平年並み」（図2参照）。

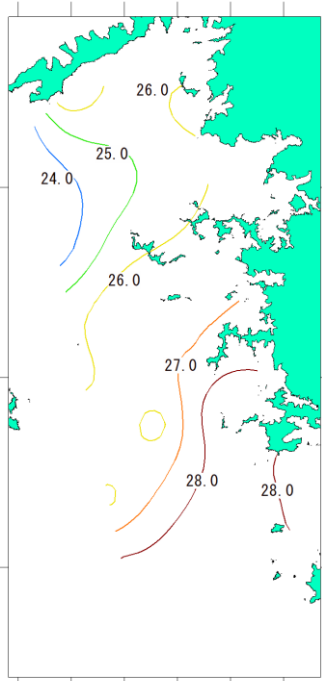
南部：7月は0～50m及び100m層で「平年並み」、75m層で「やや高め」。8月は0m層で「高め」、10～75m層で「やや高め」、100m層で「平年並み」。9月は0～20m層で「やや高め」、50～100m層で「高め」。10月は全層で「平年並み」。11月は0m層で「やや高め」、10～100m層で「平年並み」（図2参照）。

【水温 (10m 層・°C)】

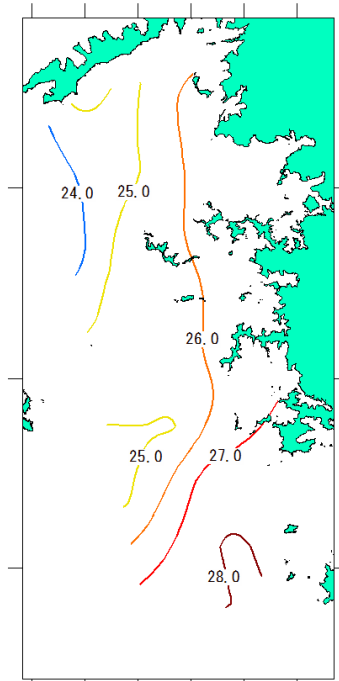
7 月



8 月



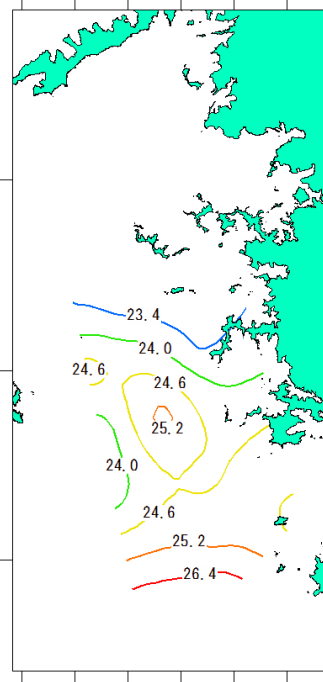
9 月



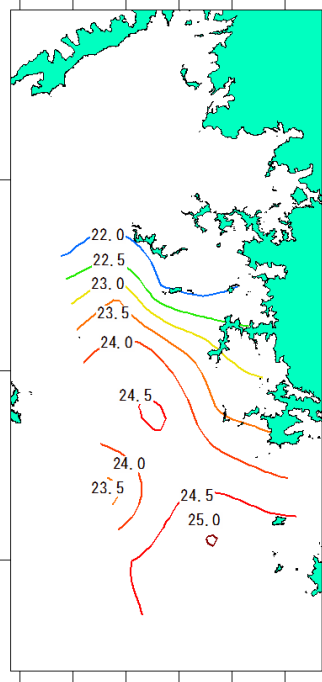
32° 36' N

132° 04' E

10 月



11 月



32° 36' N

132° 04' E

図 1 豊後水道東側における月別の海況図

	水深	7月	8月	9月	10月	11月
豊後水道 北部 (愛媛)	観測日	20日	24日	1日	11日	10日
	0m	+ -	+	+	+ -	+
	10m	+ -	+	++	+ -	+
	20m	+ -	+	++	+	+
	50m	+ -	+	+	+	+
75m	+ -	+	+	- +	+	
豊後水道 中部 (愛媛)	観測日	3日	23日	11日	16日	2日
	0m	+ -	+	+	+ -	++
	10m	+	+	+ -	+ -	+
	20m	+	+	+ -	+ -	+
	50m	+	+	+	+ -	+
75m	+	+ -	+ -	+ -	+ -	
豊後水道 南部 (愛媛)	観測日	6日	21日	12日	13日	1日
	0m	+ -	++	+	+ -	+
	10m	+ -	+	+	+ -	+ -
	20m	- +	+	+	+ -	+ -
	50m	+ -	+	++	+ -	+ -
	75m	+	+	++	+ -	- +
100m	+ -	+ -	++	+ -	- +	

評価基準	
+++ (---)	: 平年よりきわめて高め(低め)
++ (--)	: 平年より高め(低め)
+ (-)	: 平年よりやや高め(低め)
+ - (- +)	: 平年並み (プラス, マイナス基調)

図2 豊後水道東側における月別水温平年偏差

### ◇黒潮

- ✓都井岬沖：7月～10月は概ね離岸傾向、11月～12月は概ね接岸傾向で推移した。
- ✓足摺岬沖：8月下旬～9月上旬は「接岸」、9月下旬～10月上旬に「かなり離岸」、10月中旬～下旬には「接岸」、11月は「接岸」～「やや離岸」で推移した。

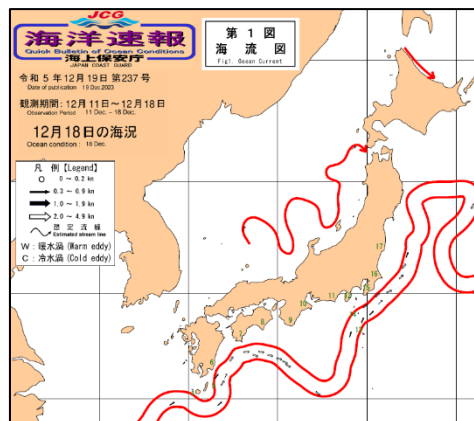


図3 2023年12月18日の海況図(海上保安庁 海洋情報部 HP より引用)

### 【2024年1～6月の黒潮の見通し】

- ◇都井岬沖：1月から3月にかけて離岸傾向で推移し、その後接岸傾向で推移する。
- ◇足摺岬沖：接岸傾向で推移するものの、一時的に離岸することがある。

○漁況 ※近年：過去5年間の平均 平年：過去20年間の平均

1 マイワシ

(1) 2023年7～11月の漁況経過[対象漁業種：まき網]

豊後水道（宇和海）における水揚量は、7～11月を通してわずかであった。中部で7月に12t、9月に26tの水揚げがあり、計38t（対前年比85%、対近年比5%、対平年比8%）となった（表1、図4、及び図5参照）。前年同期の水揚量を下回り、近年同期を大きく下回った。

水揚げの主体は被鱗体長130～160mmの0歳魚であった。（図6参照）

(2) 2024年1～6月の漁況予測

- ・海域：豊後水道南部海域
- ・初漁期及び終漁期：主漁期は5～6月
- ・漁獲対象年級群及び体長：0歳魚（2023年級群；体長50～100mm）
- ・来遊水準：予測期間中の漁獲対象となる0歳魚の水揚量について、例年12～3月は少ない。2023年7～11月の水揚量が、近年で最も少なかった前年同期をやや下回ったことから、前年をやや下回り、平年より大きく下回ると予想される。
- ・成熟・回遊状況に関する情報：なし
- ・その他：特になし

表1 7～11月のマイワシ水揚量（t）（近年：5年間、平年：20年間）

	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	近年	平年	対前年比	対近年比	対平年比
北部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0%	0%	0%
中部	38	45	19	1,892	101	115	65	98	439	160	85%	9%	24%
南部	0	0	33	1,357	70	42	130	390	327	336	0%	0%	0%
合計	38	45	52	3,249	171	157	196	488	765	496	85%	5%	8%

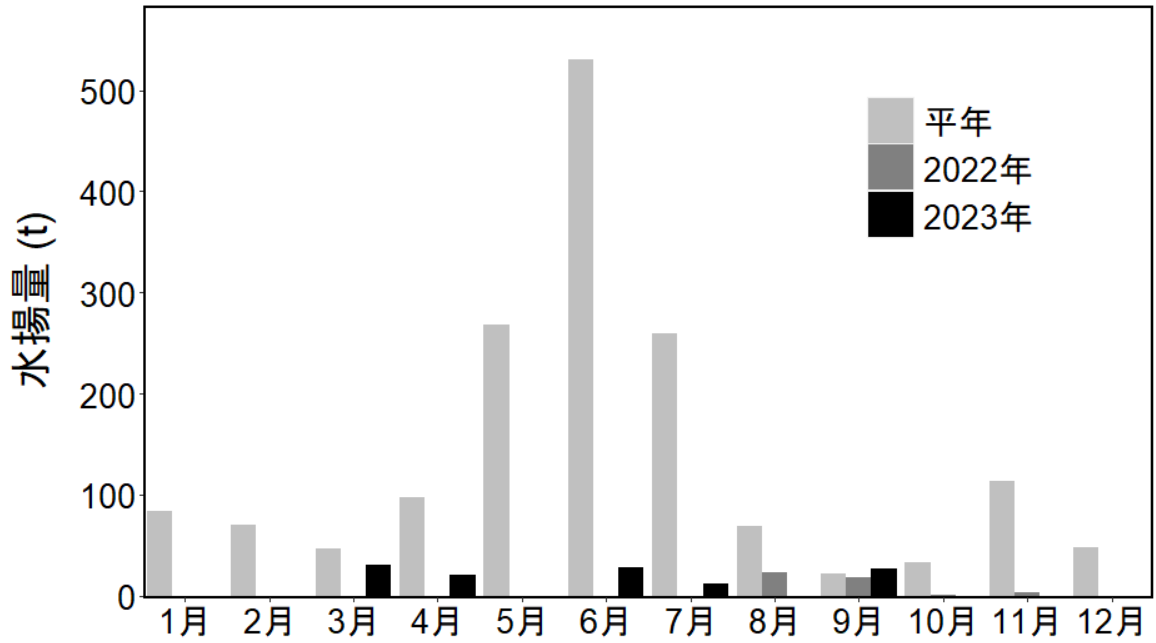


図4 月別マイワシ水揚量

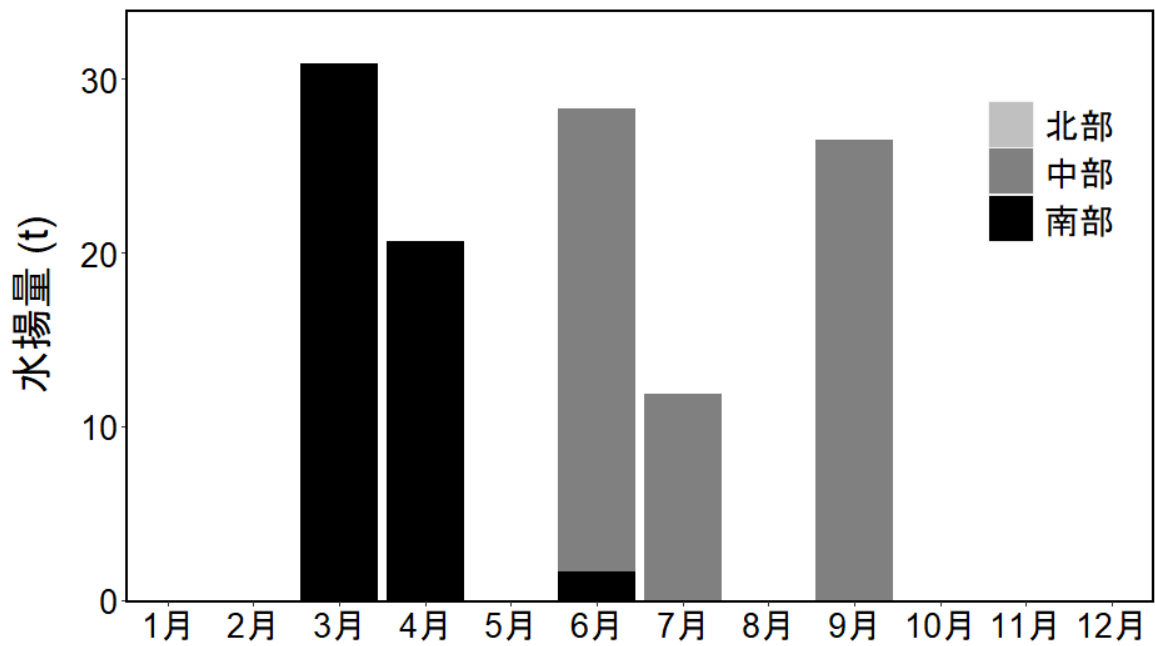


図5 海域別マイワシ水揚量 (2023年1月～2023年11月)

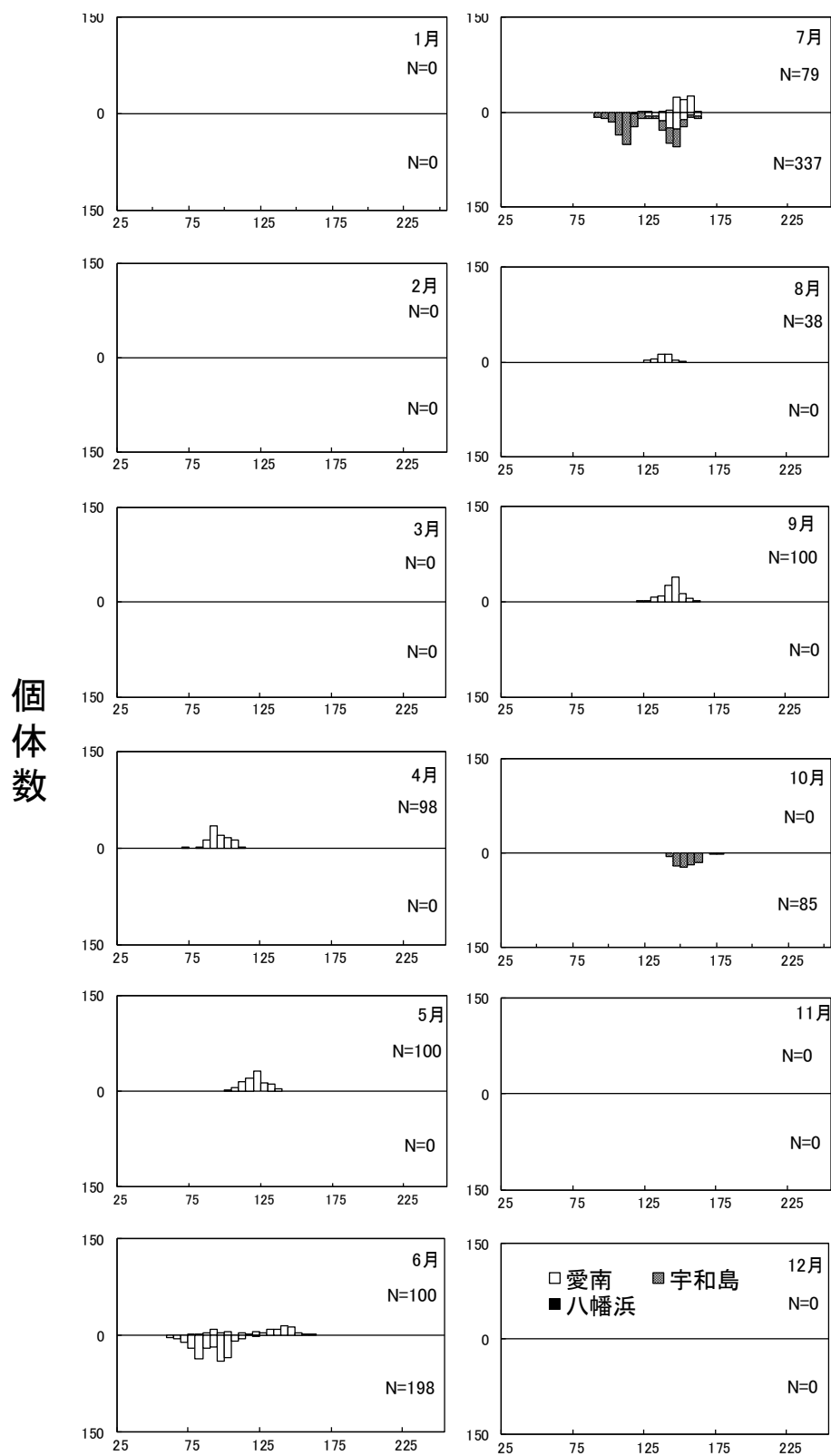


図6 マイワシ月別体長組成  
(上段 2023年/下段 2022年)

## 2 ウルメイワシ

(1) 2023年7～11月の漁況経過[対象漁業種：まき網]

豊後水道（宇和海）における水揚量は、7月1100t、8月891t、9月691t、10月386t、11月8tで、計3076t（対前年比365%、対近年比89%、対平年比122%）となった。

（表2、図7及び図8参照）

水揚げの主体は被鱗体長80～180mmであった。（図9参照）

(2) 2024年1～6月の漁況予測

- ・海域：豊後水道南部海域
- ・初漁期及び終漁期：主漁期は4～6月
- ・漁獲対象年級群：0歳魚（2023年級群：被鱗体長50～130mm）および1歳魚（2022年級群：被鱗体長150～200mm）
- ・来遊水準：加入時期にあたる4～6月から当歳魚が水揚げの主体となる。これらの個体の産卵親魚になり得る0歳魚の水揚量が前年同期を上回っていることから、来遊水準は**前年同期を上回る**と予測される。
- ・成熟・回遊状況に関する情報：なし
- ・その他：特になし

表2 7～11月のウルメイワシ水揚量(t) (近年：5年間、平年：20年間)

	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	近年	平年	対前年比	対近年比	対平年比
北部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1167%	820%	152%
中部	921	499	716	639	768	379	364	606	573	299	184%	161%	308%
南部	2,155	0	3,724	2,774	1,461	2,713	3,836	5,221	2,902	2,229	0%	74%	97%
合計	3,076	499	4,440	3,413	2,229	3,092	4,200	5,827	3,475	2,529	616%	89%	122%



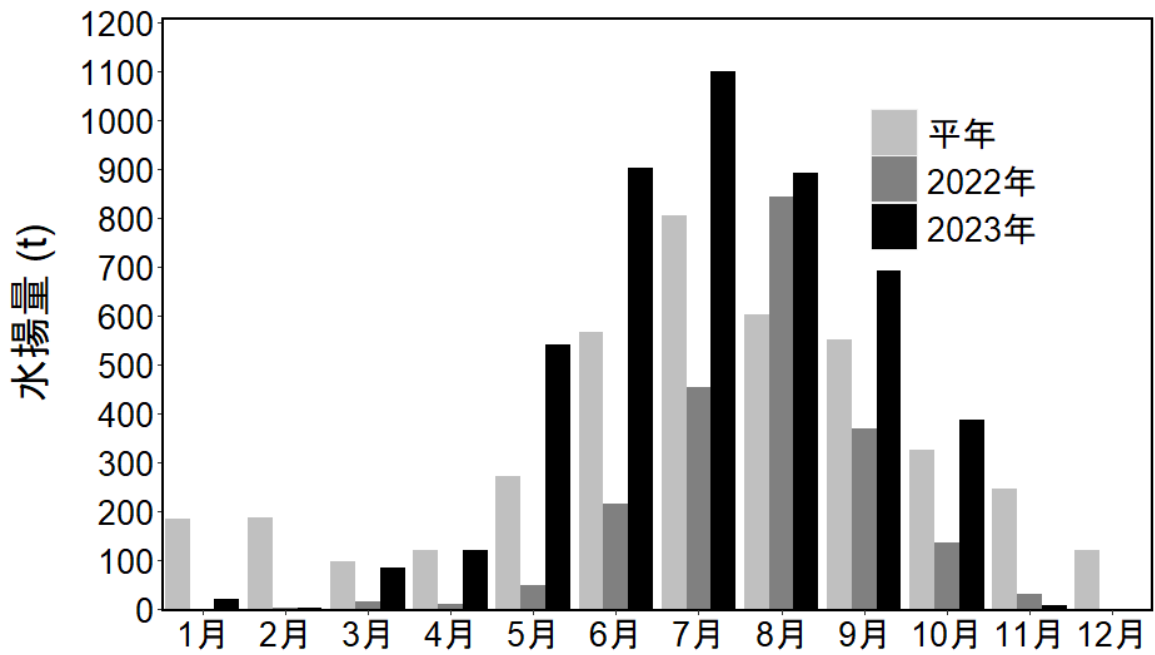


図7 月別ウルメイワシ水揚量

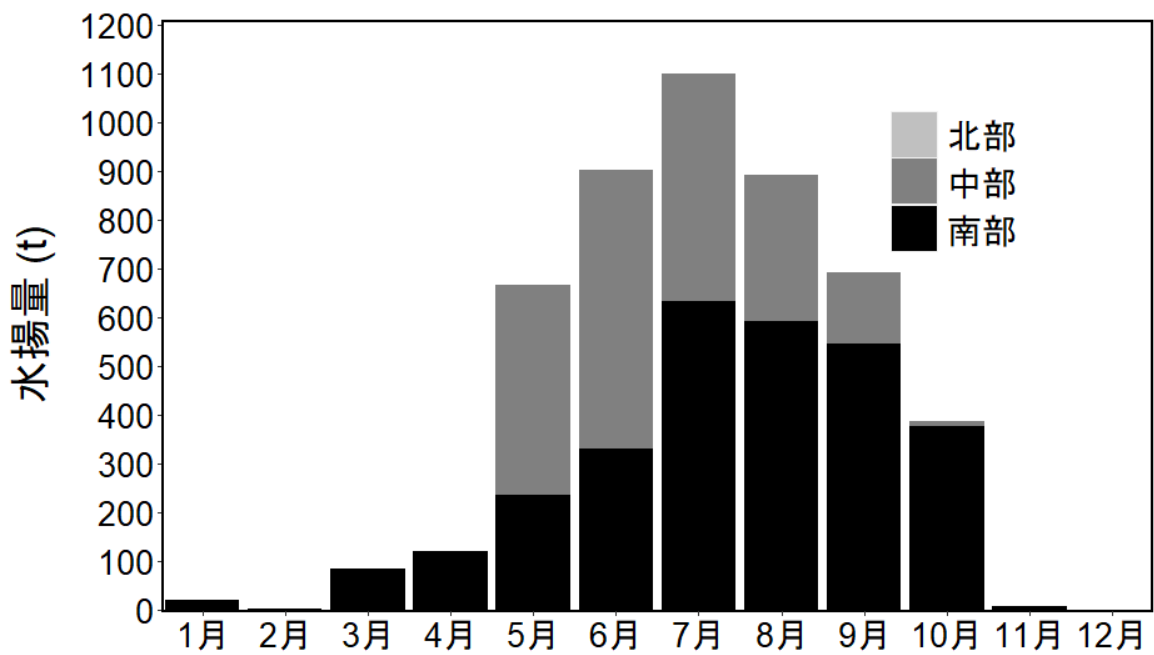


図8 海城別ウルメイワシ水揚量 (2023年1月～2023年11月)

個体数

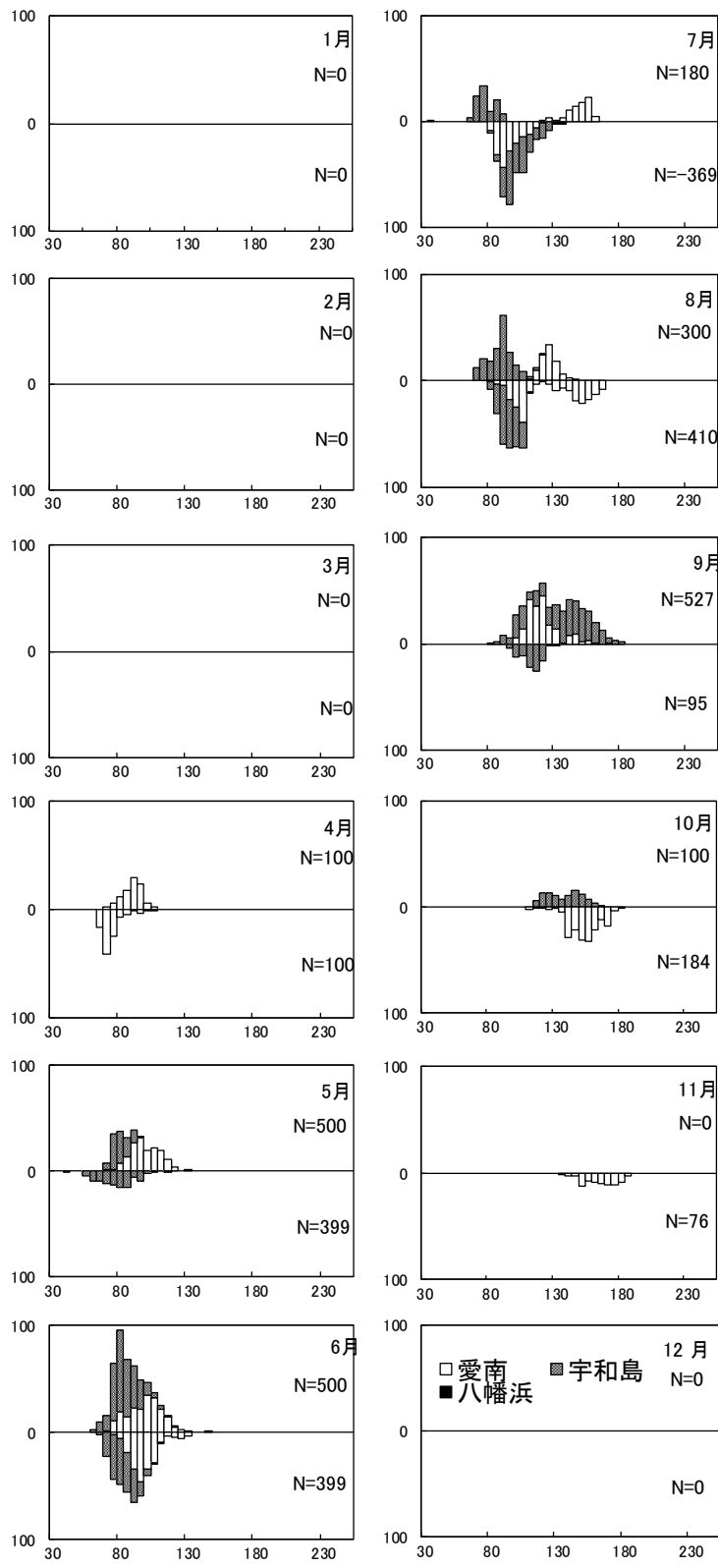


図9 ウルメイワシ月別体長組成  
(上段 2023年/下段 2022年)

### 3 カタクチイワシ

#### (1) 2023年7～11月の漁況経過

- ・[カタクチイワシ] [対象漁業種：まき網]

豊後水道（宇和海）における水揚量は、7月 603.0 t、8月 311.1 t、9月 1021.5 t、10月 1583.3 t、11月 2043.1 t で、計 5561.9 t（対前年比 194%、対近年比 159%、対平年比 209%）となった。（表 3、図 10 及び図 11 参照）

水揚げの主体は被鱗体長 50mm～120mm の個体であった。（図 12 参照）

#### (2) 2024年1～6月の漁況予測

- ・海域：豊後水道全域
- ・初漁期及び終漁期：主漁期は5～6月
- ・漁獲対象年級群：1歳魚
- ・来遊水準：5月から漁獲対象となるカタクチシラスの水揚量が前年を下回っていることから、前年同期を下回ると予想される。
- ・成熟・回遊状況に関する情報：なし
- ・その他：特になし

表 3 7～11月のカタクチイワシ水揚量（t）（近年：5年間、平年：20年間）

	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	近年	平年	対前年比	対近年比	対平年比
北部	0	0	0	0	3	1	8	12	2	9	0%	0%	0%
中部	5,389	2,777	3,783	3,729	2,140	2,839	3,278	5,151	3,154	2,182	194%	171%	247%
南部	173	95	110	153	505	152	791	523	342	468	182%	50%	37%
合計	5,562	2,873	3,893	3,882	2,648	2,992	4,078	5,686	3,499	2,659	194%	159%	209%

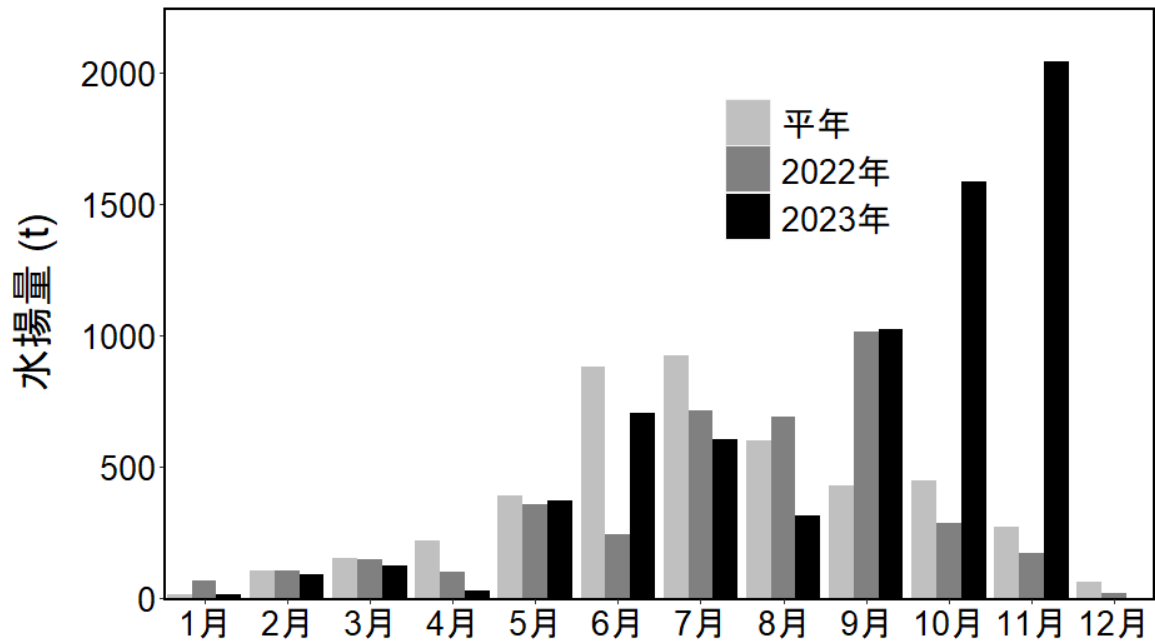


図10 月別カタクチイワシ水揚量

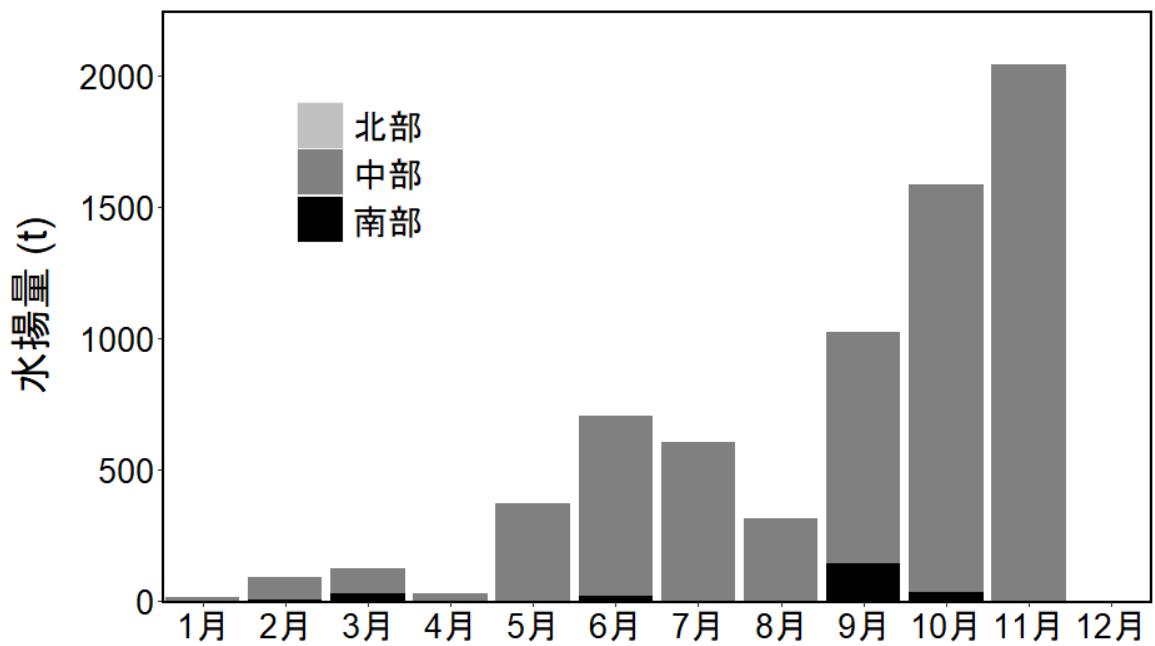


図11 海域別カタクチイワシ水揚量 (2023年1月~2023年6月)

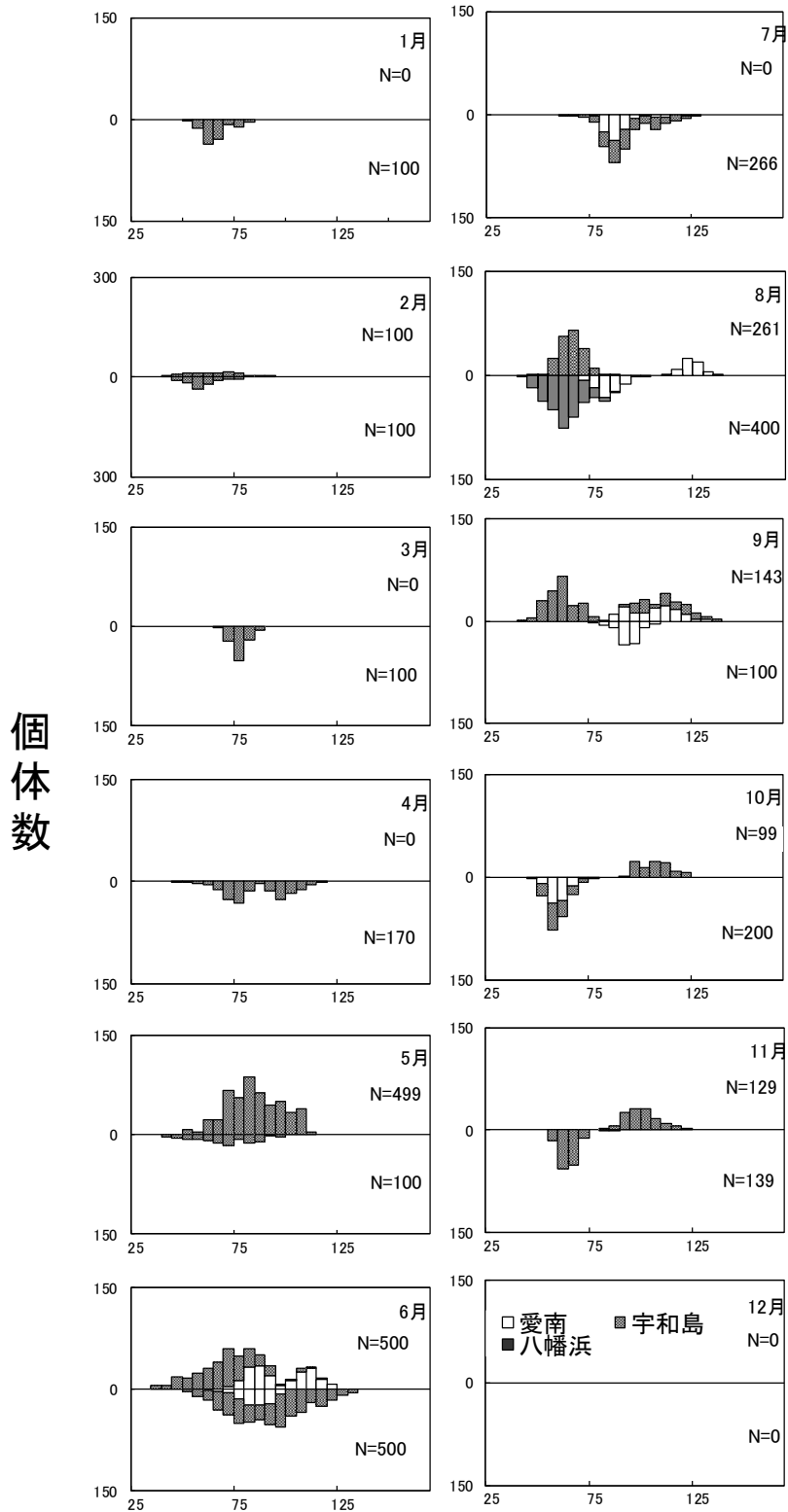


図 12 カタクチイワシ月別体長組成  
(上段 2023年/下段 2022年)

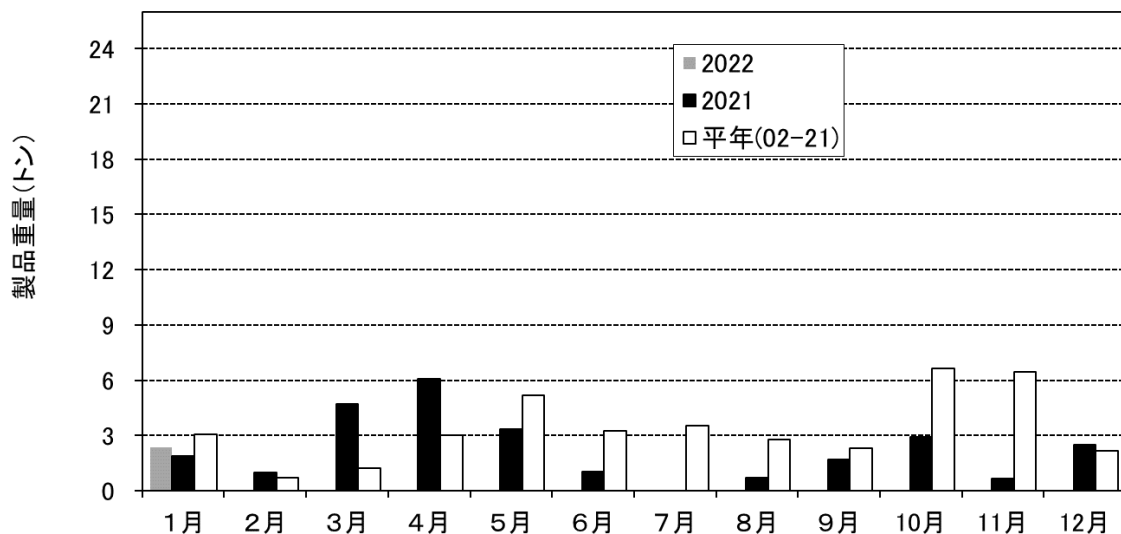


図 13 月別シラス共販取扱量(愛媛県漁協吉田支所) ※2022年2月まで

表 4 愛媛県漁協吉田支所の漁獲成績報告書による7～11月のカタクチシラス共販取扱量 (kg)

2023年	2022年	前年比	近年比	平年比
19,804	38,974	51%	-	-

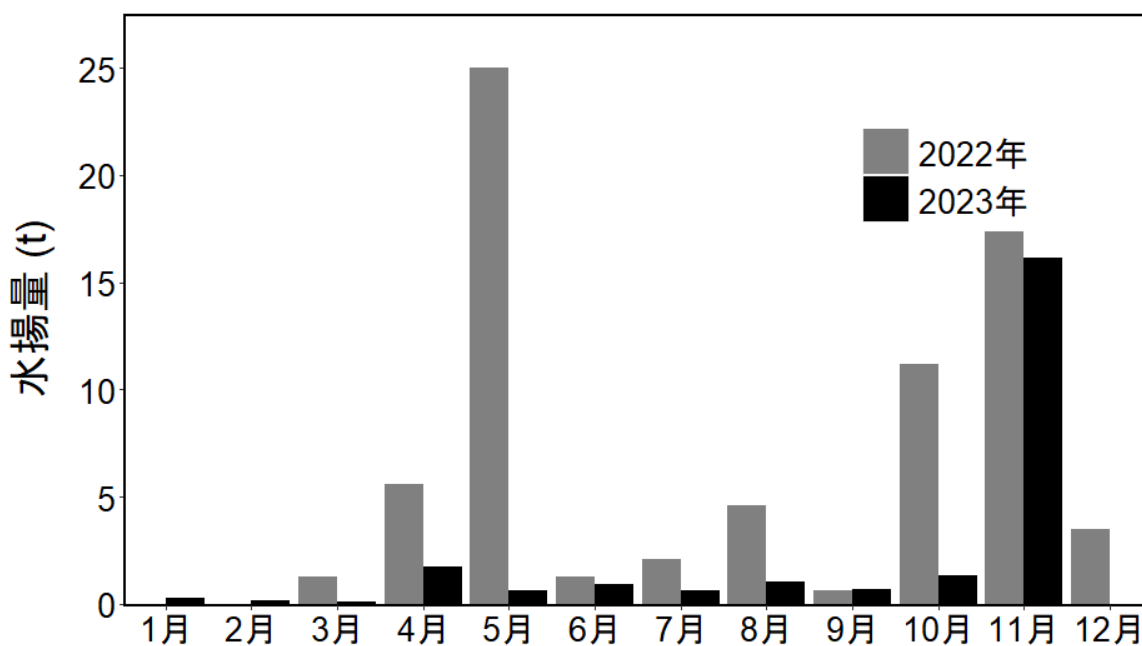


図 14 月別シラス漁獲量(愛媛県漁協吉田支所) ※2022年3月以降より集計

#### 4 マアジ

(1) 2023年7～11月の漁況経過[対象漁業種：まき網]

豊後水道（宇和海）における水揚量は、7月32.9t、8月33.0t、9月60.4t、10月39.1t、11月7.2tで、計172.6t（対前年比28%、対近年比14%、対平年比7%）となった。

（表5、図15及び図16参照）

(2) 2024年1～6月の漁況予測

- ・海域：豊後水道全域
- ・初漁期及び終漁期：12～3月は例年少ない。主漁期は5～6月
- ・漁獲対象年級群及び体長：0歳魚
- ・来遊水準：例年だと5月ごろから0歳魚の漁獲が始まる。0歳魚の来遊水準の予測は難しいが、太平洋系群の親魚量は横ばい、来遊してくるとされる東シナ海の親魚量は近年増加傾向にあり、2023年7～12月の水揚量が前年と同等であることから0歳魚の来遊水準は前年同期と同等～やや上回ると予想される。
- ・成熟・回遊状況に関する情報：特になし
- ・その他：特になし

表5 7～11月のマアジ水揚量(t)（近年:5年間、平年:20年間）

	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	近年	平年	対前年比	対近年比	対平年比
北部	1	15	16	11	102	64	55	82	49	101	6%	2%	1%
中部	62	100	221	115	371	451	217	221	275	702	62%	23%	9%
南部	109	0	172	154	496	565	998	193	477	907	0%	23%	12%
合計	173	115	409	280	969	1,079	1,269	497	801	1,710	150%	22%	10%

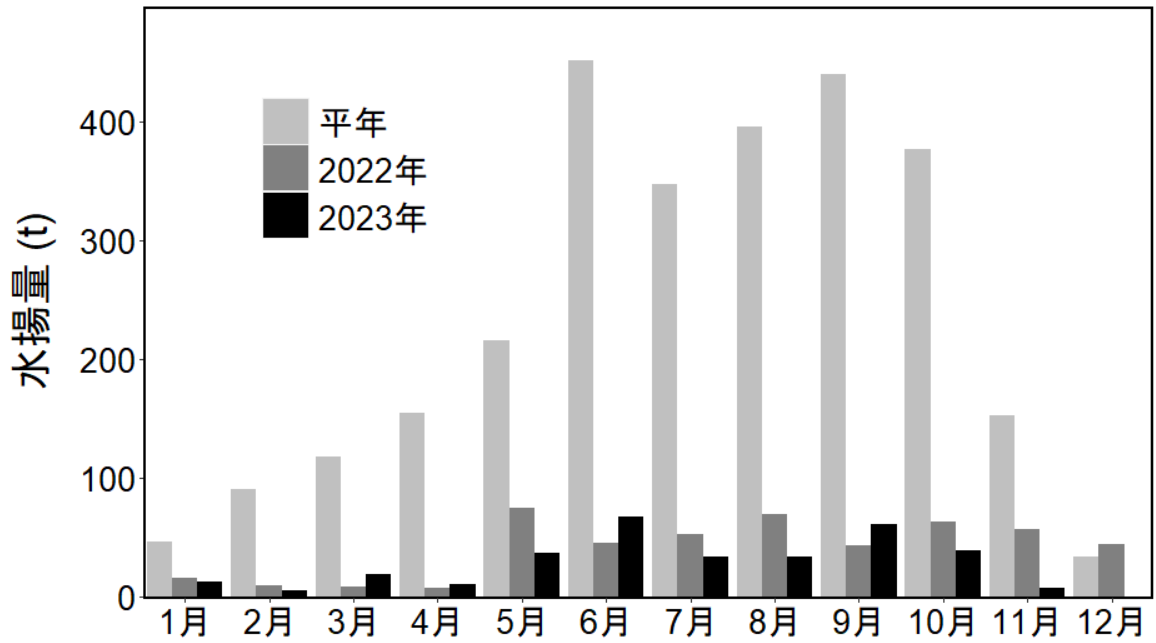


図 15 年別月別マアジ水揚量

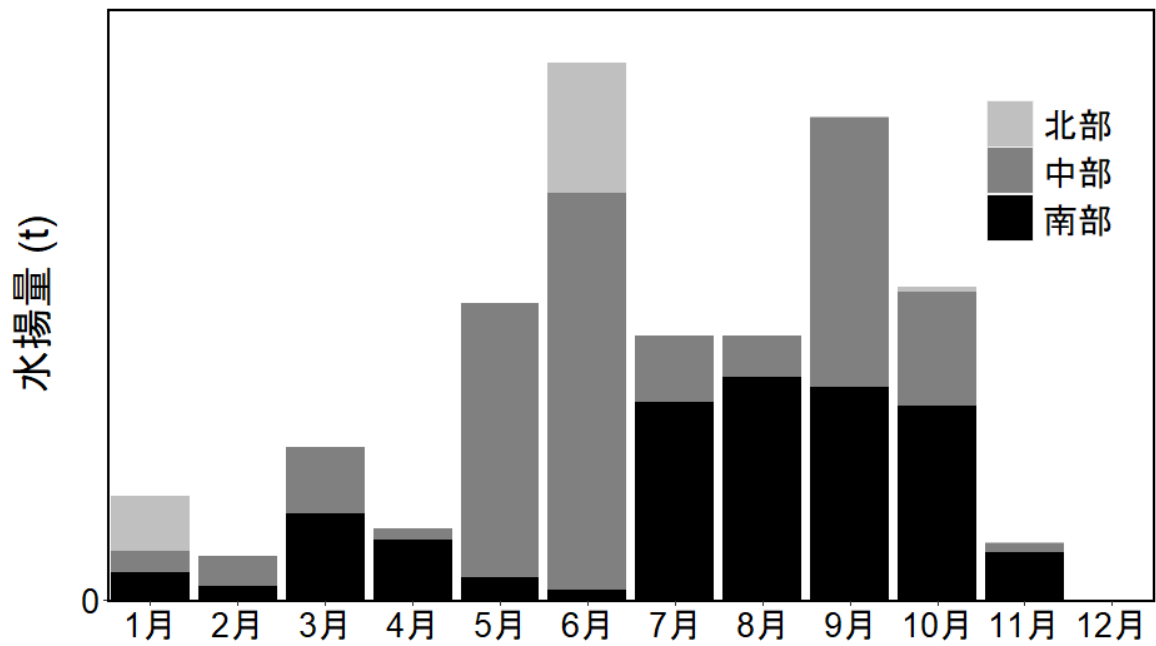


図 16 海域別マアジ水揚量 (2023年1月～2023年11月)



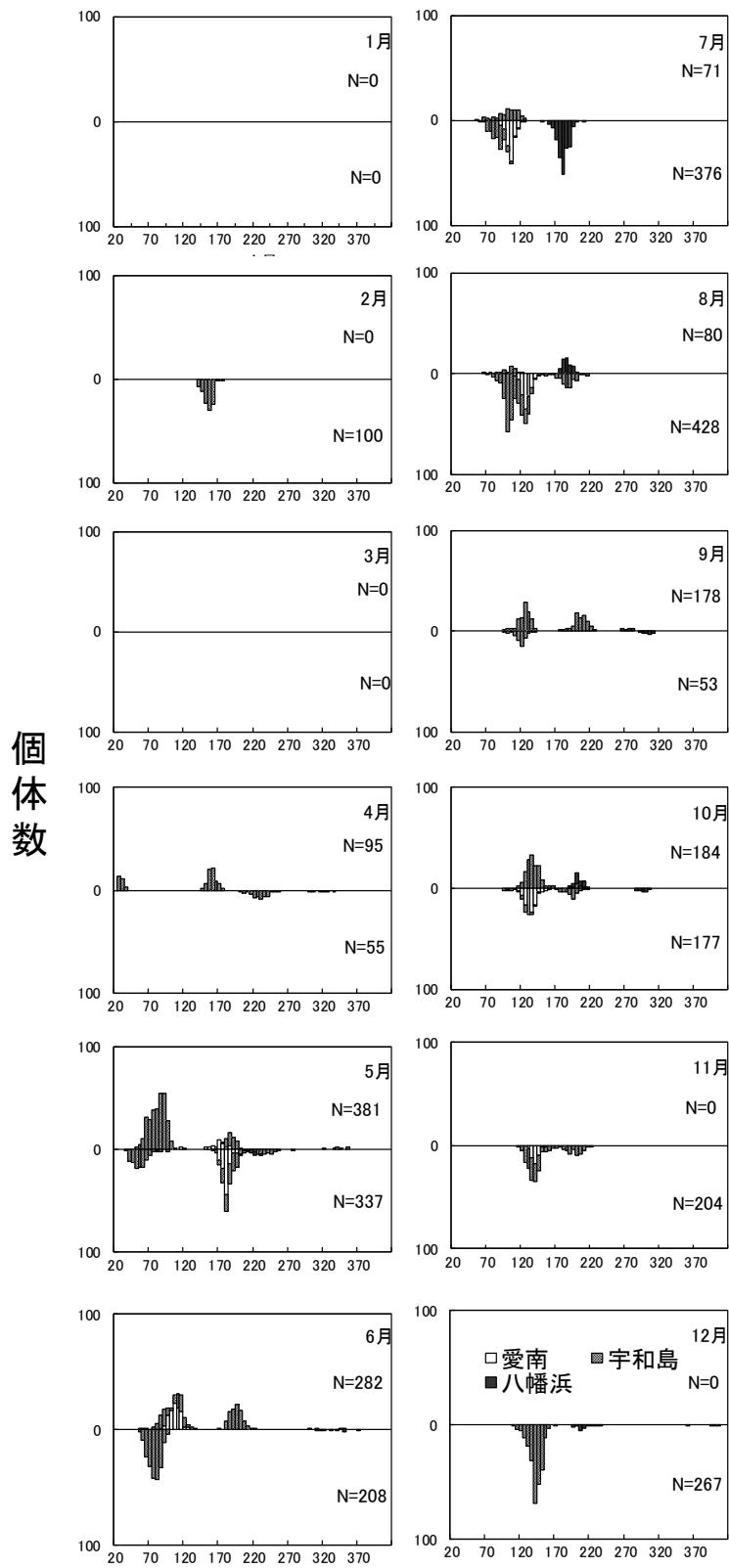


図 17 マアジ月別体長組成  
(上段 2023 年 / 下段 2022 年)

## 5 サバ類

(1) 2023年7～11月の漁況経過[対象漁業種：まき網]（表6、図18及び図19参照）

豊後水道（宇和海）における水揚量は、7月55.3t、8月81.3t、9月110.1t、10月24.3t、11月76.9tで、計347.9t（対前年比96%、対近年比22%、対平年比22%）となった。

(2) 2024年1～6月の漁況予測

- ・海域：豊後水道南部海域
- ・初漁期及び終漁期：主漁期は3～5月
- ・漁獲対象年級群：ゴマサバおよびマサバの当歳魚～1歳魚
- ・来遊水準：本県海域における7～11月の水揚量が前年同期と同等であったため、来遊水準は前年同期と同等になると予測される。また、両種の資源状態から、今後もマサバを中心に来遊すると予想される。
- ・成熟・回遊状況に関する情報：なし
- ・その他：特になし

表6 7～11月のサバ類水揚量(t)（近年:5年間、平年:20年間）

	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	近年	平年	対前年比	対近年比	対平年比
北部	88	4	39	20	29	36	15	90	28	88	2415%	318%	99%
中部	182	98	38	1,050	66	319	282	121	351	241	187%	52%	76%
南部	78	262	292	1,039	931	2,939	694	507	1,179	1,274	0%	7%	6%
合計	348	363	369	2,108	1,025	3,294	991	719	1,557	1,603	96%	22%	22%

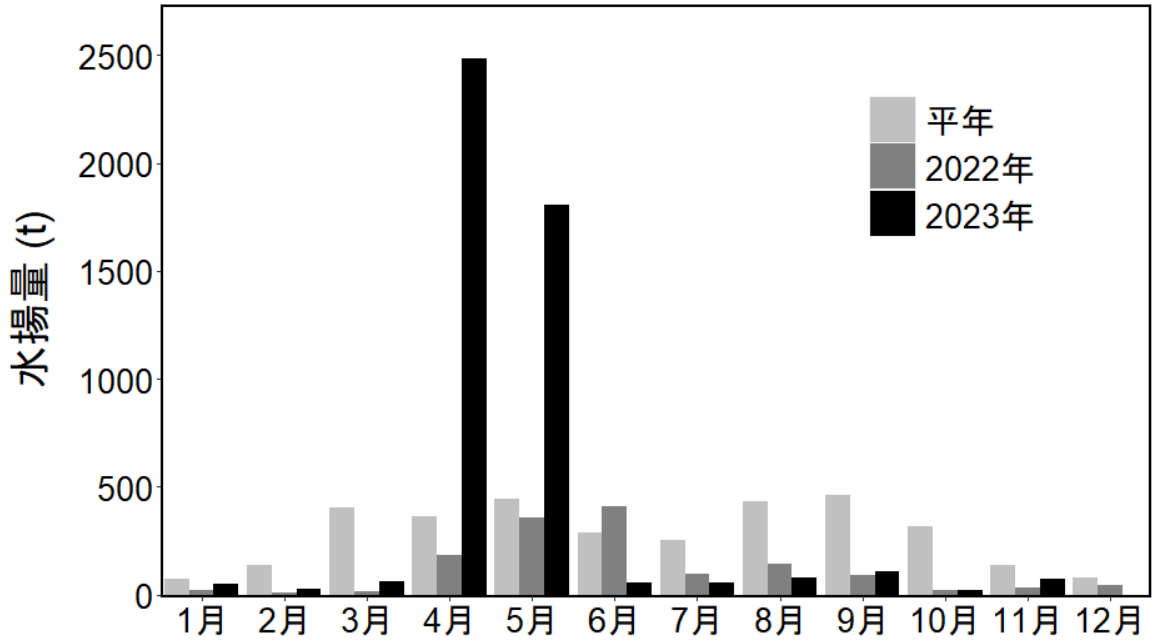


図 18 年別月別サバ類水揚量

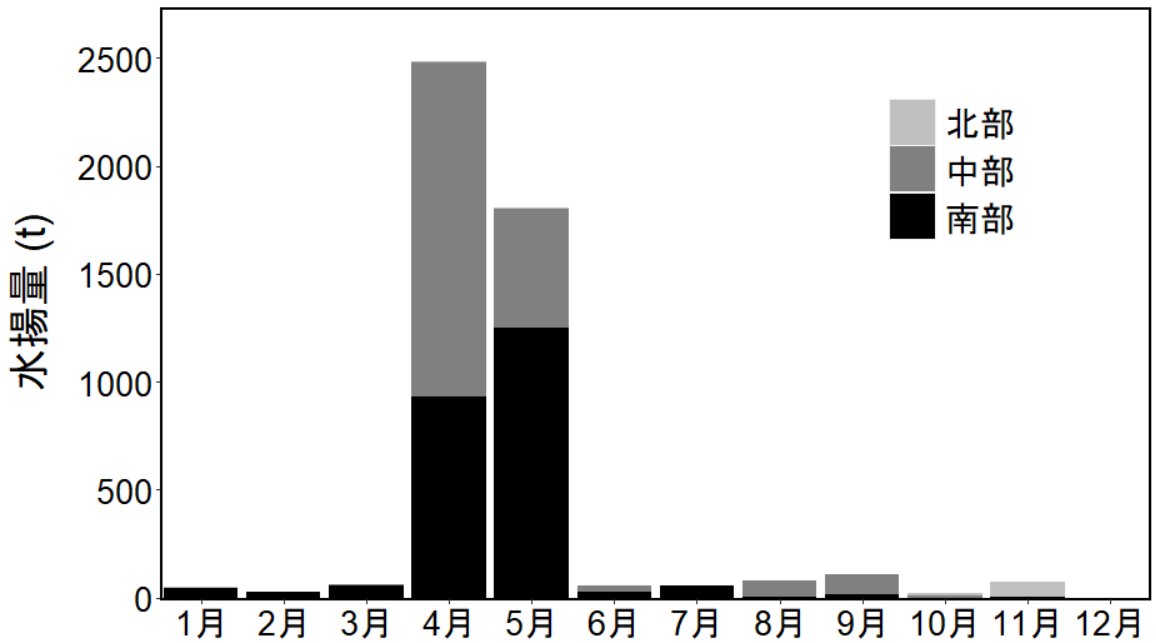


図 19 海域別サバ類水揚量 (2023年1月～2023年11月)

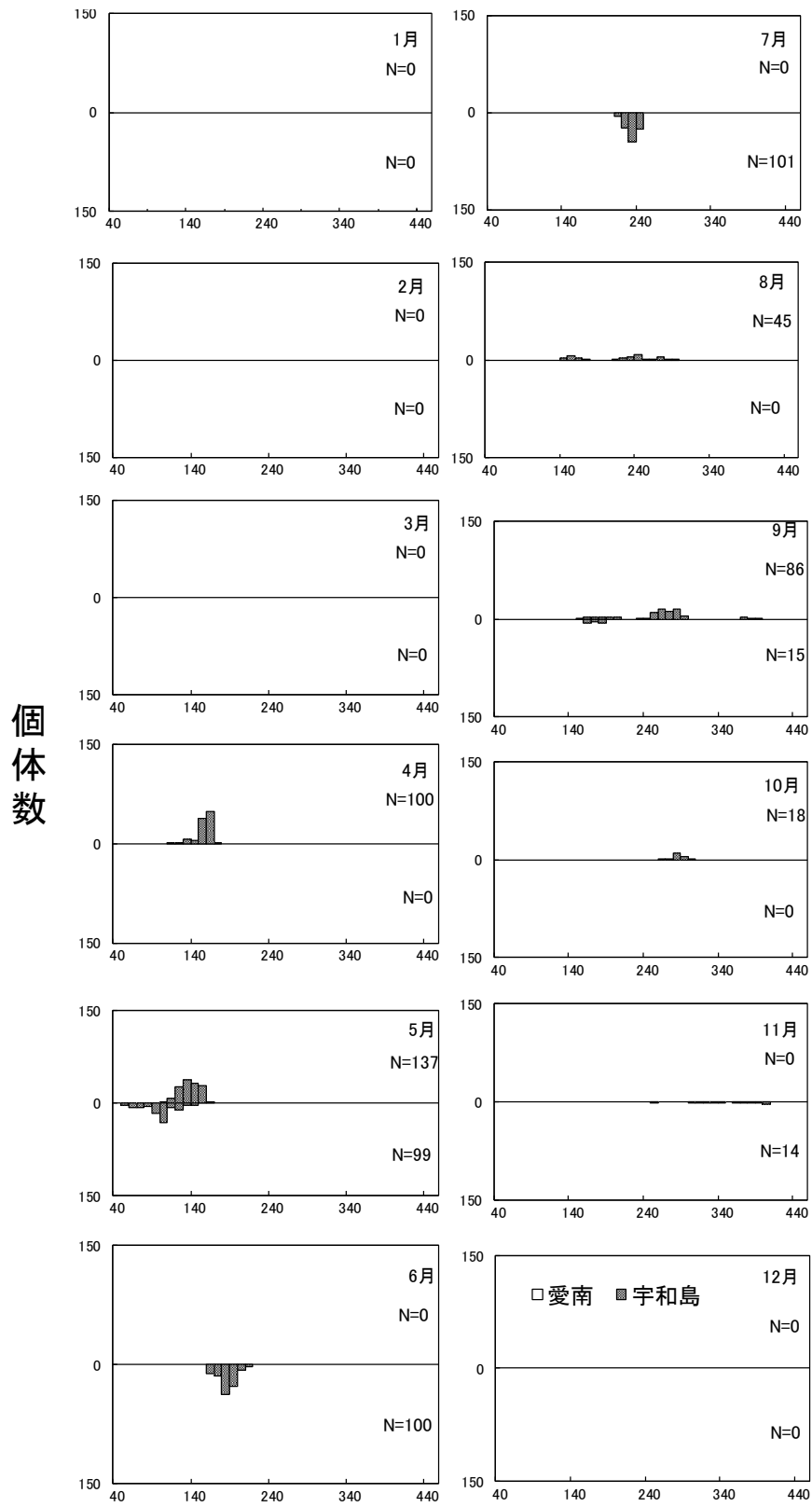


図 20 サバ類月別体長組成  
(上段 2023 年 / 下段 2022 年)